



各 位

フィデアホールディングス株式会社株式会社株式会社 推内銀行株式会社 北都銀行

フィデアグループの平成23年3月期第1四半期決算概要について

フィデアホールディングス株式会社(本社:仙台市、社長:里村 正治、以下「フィデアHD」)は、平成23年3月期第1四半期連結業績等の概要と、グループの中核企業である株式会社荘内銀行(本店:山形県鶴岡市、頭取:國井 英夫、以下「荘内銀行」)及び株式会社北都銀行(本店:秋田市、頭取:斉藤 永吉、以下「北都銀行」)の単体業績等につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. フィデアHD

(1) 平成23年3月期第1四半期(平成22年4月1日~平成22年6月30日)連結業績 業容の拡大や手数料収入の増加、経費削減に努めたことなどにより、業績は順調に推移。

	平成23年3月期			
			番号	第1四半期
【連結】	損益	経常収益	(1)	13,082 百万円
		経常利益	(2)	2,696 百万円
		四半期純利益	(3)	1,528 百万円
	主要勘定残高(末残)	総資産	(4)	22,062 億円
		預金等(譲渡性預金を含む)	(5)	20,571 億円
		貸出金	(6)	13,972 億円
		有価証券	(7)	6,185 億円

(2) 平成23年3月期(平成22年4月1日~平成23年3月31日)連結業績予想

(注) 当社は平成21年10月1日設立のため、対前年同四半期増減は記載しておりません。

			第2四半期累計期間					通期			
		番号		前年同期比		同増減率			前期比	同増減率	
	経常収益	(8)	25,000 百万円	_	百万円	_	%	50,000 百万円	11,699 百万円	30.5 %	
フィデアHD (連結)	経常利益	(9)	3,000 百万円	_	百万円	_	%	6,000 百万円	1,529 百万円	34.2 %	
\Æ##/	当期(四半期)純利益	(10)	1,800 百万円	_	百万円	_	%	3,700 百万円	831 百万円	29.0 %	

平成22年5月14日に公表しております業績予想を変更しておりません。

【本件に関するお問い合わせ先】



2. 荘内銀行(単体)

手数料収入の増加などにより増収増益。譲渡性預金を含む預金等残高は、信用のバロメーターといわれる個人預金と、公金預金の増加により、前年同期比 575 億円 (6.5%) 増加の 9,302 億円と中計目標 1 兆円に向けて順調に推移。貸出金残高は、住宅ローンをはじめとした個人向け貸出と地公体等向け貸出が増加し、前年同期比 288 億円 (4.1%) 増加の 7,241 億円となった。

番号			在内銀行				
			番号	4工 179 並以1 」	前年同期比	前年同期比増減率	
【単体】	損益	経常収益	(11)	6,052 百万円	324 百万円	5.6	%
		業務純益	(12)	1,349 百万円	351 百万円	35.1	%
		コア業務純益*	(13)	1,272 百万円	315 百万円	32.9	%
		経常利益	(14)	1,124 百万円	222 百万円	24.5	%
		四半期純利益	(15)	625 百万円	△ 87 百万円	△ 12.2	%
	不良債権	金融再生法開示債権額	(16)	17,102 百万円	△ 5,124 百万円	△ 23.0	%
		総与信に占める割合	(17)	2.30 %	△ 0.81 %		
	主要勘定残高(末残)	預金等(含む譲渡性預金)	(18)	9,302 億円	575 億円	6.5	%
		貸出金	(19)	7,241 億円	288 億円	4.1	%
		有価証券	(20)	2,407 億円	664 億円	38.0	%

^{*}コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益(5勘定尻) + 一般貸倒引当金純繰入額

3. 北都銀行(単体)

資金利益の増加や経費削減効果等により大幅増益。譲渡性預金を合わせた預金等残高は、信用のバロメーターといわれる個人預金と、公金預金の増加により、前年同期比 138 億円 (1.2%) 増加の 1 兆 1,354 億円。貸出金残高は、個人ローンが増加したものの、法人向け貸出が減少し、前年同期比 156 億円 (2.3%) 減少の 6,652 億円となった。

番号			北都銀行				
			番号	4し 有り或(1)	前年同期比	前年同期比増減率	
【単体】	損益	経常収益	(21)	6,402 百万円	230 百万円	3.7	%
		業務純益	(22)	2,044 百万円	764 百万円	59.7	%
		コア業務純益*	(23)	1,759 百万円	755 百万円	75.2	%
		経常利益	(24)	1,624 百万円	767 百万円	89.6	%
		四半期純利益	(25)	958 百万円	389 百万円	68.3	%
	不良債権	金融再生法開示債権額	(26)	22,121 百万円	△ 9,357 百万円	△ 29.7	%
		総与信に占める割合	(27)	3.26 %	△ 1.27 %		
	主要勘定残高 (末残)	預金等(含む譲渡性預金)	(28)	11,354 億円	138 億円	1.2	%
		貸出金	(29)	6,652 億円	△ 156 億円	△ 2.3	%
		有価証券	(30)	3,975 億円	619 億円	18.4	%

^{*}コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益(5勘定尻) + 一般貸倒引当金純繰入額

以上

詳しくは「平成23年3月期 第1四半期決算短信」をご覧ください。